



りんくだより

2017/10/1 第10号

ご挨拶

朝夕が涼しい季節になってまいりましたが、お変わりはないでしょうか。りんくでは面接に挑むメンバーがスタッフと相談を重ねる姿を目にし、皆も刺激を受けております。今回は、「休憩中の様子」、「PCトレーニング」、「カラオケの様子(グループコミュニケーション)」をお伝えいたします。

休憩中の様子

りんくでは、プログラム一回につき15分の休憩を二回ずつ、お昼休憩は60分設けています。メンバーはその時間をのびのび過ごしています。

休憩やお昼休憩の過ごし方はそれぞれ違いますが、読書やタブレットでのパズルゲーム、スタッフと就労について相談している人もいれば、メンバー同士や、時にはスタッフとの雑談を楽しむ人もいます。

休憩時間は一人でくつろぐ人もいれば、グループで楽しむメンバーもいます。自由に休憩時間を過ごすことで、交流を深めたり、リラックスしています。



プログラム紹介 PCトレーニング

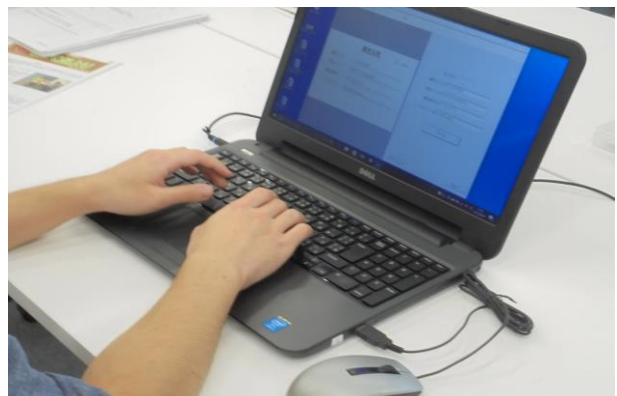
今回は、プログラムの一つとして実施されているPCトレーニングについてご紹介します。ビジネスシーンでは、PC作業は欠かせないものです。仕事での作業を前提として、週2回行われます。PCトレーニングの目的は、PC操作に慣れ、集中力の持続、作業の正確性の向上、適切な時間配分を身につけることです。

トレーニング内容は、「職場を想定したビジネス文書の作成」「表計算ソフトを用いた数量と売り上げの入力」「専用のソフトを用いた伝票の入力や修正」といったものになります。

プログラム中はPCを使うため、集中してメンバー一同黙々とトレーニングを行っています。

実際に参加しているメンバーにPCトレーニングを通じて得たものについて聞いてみると「入力速度が向上しました。」「集中力が上がりました。」「パソコンの操作に慣れることができました。」などの声がありました。

また、PCトレーニングのプログラム外にも自習時間やミーティングの議事録等にもPCを使っています。りんくのメンバーにとってPCトレーニングとは単にPCの使い方や技術を覚えるだけでなく、集中力を保つためのトレーニングという側面もある大切なプログラムとなっています。



♪ カラオケに行ってきました ♪

グループコミュニケーションについて

- ・本プログラムの目的は、業務外でのコミュニケーションのとり方を体験的に学ぶため、行っています。
- ・グループコミュニケーションの中でレクリエーションを一年間に4~5回、体験する機会があります。今回のレクリエーションはメンバーでカラオケを企画しました。

なぜカラオケなのか？

「皆で楽しめて色々な人とコミュニケーションがとれる」という意見が挙がった為、決められました。

カラオケ中の様子

声のトーンを変えて歌い、盛り上げてくれる人達がいったり、スタッフも参加して皆で掛け声を入れたり、一緒に歌ったりしました。

カラオケについての感想 (アンケートより)

カラオケの部屋割りについてはくじ引きで奇数・偶数に分かれました。

- ・奇数班のみんなの意見から抜粋

「りんくの中でしか分からなかったメンバーがカラオケに行って、歌を歌い始めたら、今まで知らなかったメンバーの一面を見られて意外でした。」

「選曲の意外性（ギャップ）があって、楽しかった。」

- ・偶数班のみんなの意見から抜粋

「歌わない人が多すぎて部屋で差が出てしまったのが気になった。」

「部屋を行き来できるのが良かった。」

カラオケの反省点

- ・1部屋8人くらいなので人数の割に時間が短かった。次回は部屋の数を増やし、各々がたくさん歌えるようにしたい。
- ・知らない人もいたので、お知らせの仕方に問題があった。張り紙を掲示して知らせると良かった。

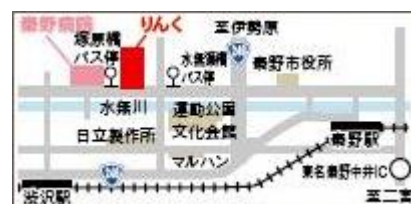


編集後記

りんくだより第10号お楽しみいただけただでしょうか？初めて作成に携わる人が多かった今回でした。いろいろな課題でお互いの意見をまとめる難しさもありましたが、一方で楽しさが伝わるよう工夫して、無事完成させることができました。今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。次号もぜひ、ご期待ください。

編集メンバー一同

医療法人社団 秦和会 就労移行支援事業所 りんく
所在地：神奈川県秦野市三屋 124 秦野病院ケアセンター内
TEL：0463-75-6308 FAX：0463-75-6303
URL：<http://www.hatanohp.or.jp>



※りんくだよりの作成はプログラム活動の一環として、スタッフの監修を経て、紙面の企画から発送までを全て利用者の皆様で行っております。